

令和7年度 全国学力・学習状況調査の結果を踏まえて ～今後の取組～

令和7年度 全国学力・学習状況調査の結果は、以下のとおりでした。 平均正答率 (%)

国 語	今年度 (R7)	昨年度 (R6)	算 数	今年度 (R7)	昨年度 (R6)	理 科	今年度 (R7)	前回 (R4)
全 国	66.8	67.7	全 国	58.0	63.4	全 国	57.1	65.6
東京都	70	70	東京都	64	68	東京都	60	69
本 校	65	59	本 校	60	52	本 校	58	46

結果の分析を行い、結果を生かして学力定着のために2学期以降、全校で学習を進めていきます。

《分析結果》

- 国語・・・漢字を文の中で正しく使うといった基礎的な知識・技能に課題があったため、定着するまで繰り返しの練習が必要である。目的や意図に応じて、自分の考えが伝わるように文を書く力に課題がある。
- 算数・・・全ての領域で正答率が全国値を上回ったものの、各問題を分析すると、グラフや表から必要な情報を取り出して問題を解いたり、数値から判断したことを記述して説明したりする力に課題がある。
- 理科・・・理科は3年に1度の実施であるため、前回の令和4年度の結果を記載している。全体としては全国値を上回ったが、「生命」の領域は全国値より3.5%下回った。継続して植物を育てる学習を通して定着を図る。

《学力の定着・向上に向けて》

- ◎自学の力を付けるためにも、教科書の内容が正しく理解できるように新しい取組を行う。週2回を目安とし、日常的に文を書く習慣を身に付ける。
- ◎家庭学習の定着、家庭での読書習慣が身に付くように働きかける。

→保護者の皆様、ご協力をお願いいたします。お子様に「頑張ってるね!」と励ましの
お声掛けをしていただくだけで、子どもたちは学習の意欲が高まります。

